



開園5周年

桜川保育園 だより



桜川保育園

〒300-0048 土浦市田中三丁目4番5号

【TEL】029-821-8341 【FAX】029-823-0390

【E-mail】sakuragawa@showfukai.com

【URL】https://showfukai.com/

【発行責任者】施設長 宇都野 和司

※掲載写真は、保護者の同意を得ています。



ご入園おめでとうございます。



開園5周年「令和6年度入園式」

桜川保育園も開園して5年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の開園当初から3年間、「入園式」や「進級式」が中止となり、昨年度になって漸く全園児と保護者が一堂に会し、開園後初めて両式典を開催することができました。

今年度は、節目の年でもあり、新たな試みとして、新年度初日の4月1日に在園児を対象として「進級式」を行い、4月4日には、新入園児25人とその保護者の皆さんをお迎えしての「入園式」を執り行いました。

定員90人のところ、在園児79人に新入園児が加わり、総勢104人でのスタートになりました。子どもたちが毎日のびのびと笑顔で活動できる保育園を目指し、さらに保護者の皆様と共にお子様の成長を喜び合い、思い出がたくさん作れよう、職員一同、一生懸命努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



▲職員紹介

▲そら組による手遊び披露



新しいクラスに
新しい先生。
ドキドキだね♪



▲にじ組 (2歳児)



▲はな2組 (1歳児)



▲はな1組 (1歳児)

『子ども読書週間』に 園外保育で図書館へ!!



保育園における「園外保育」は、交通ルールや公共のルール、社会生活のルールなどを学べるメリットがあり、子どものころから社会と関わることで、道徳心や社会性を身につけることができます。

また、園外で活動することは多くの人との出会いや会話を体験することができ、子どもたちのコミュニケーション能力も身につけていきます。

そこで、今年度の『子ども読書週間』（4月23日～5月12日）に合わせ、4月25日（木）に5歳組（5歳児）の子どもたちが、土浦駅前にある市立図書館「アルカスト土浦館」を訪問するという「園外保育」を実施しました。



当日は、土浦駅まで乗車したキララちゃんバスでは、降車のスイッチが押されると「光った！ 停まるよ！」と喜んで、窓から見える景色を興味深く観察したりするなど、車内を楽しんでいました。

駅に着いてまず初めに、ウララIIの8階にある「こどもランド」の乳幼児が遊べる室内用の大型遊具で、いつもと違う遊びを経験できたことで、子どもたちは大興奮でした。時間が短かったこともあり、「今度ママと来よう！」と話をしている子もいました。



その後、図書館に移動して使い方の説明を聞いたり、大型絵本を読んでもらったりしたあと、児童コーナーで好きな絵本や図鑑などを選び、読書の時間を楽しみました。最初は1人や友だちと一緒に読書を楽しんでいましたが、図書館の方が読み聞かせをしてくれると、たくさんの子が集まってきてみんなで集中して話を聞く姿が見られました。

保育園に帰る前には、市役所前に飾ってある鯉のぼりを見たり、交番の前を通ってお巡りさんに挨拶をしたりなど、普段の保育園生活とは違う経験をすることができ、「楽しかった」「まだ行きたい」と子どもたちも大満足している様子でした。



ひまわりの苗植え



田植え



今年度も桜川保育園では、現在17ある目標のうち、保育園で実施可能な目標の課題について、積極的に取り組んでいます。



トマトとバジル

枝豆



さつまいも



新採職員紹介

一人ひとりの個性を大切に!



はな 1組 (1歳児) 担任 飯田 愛

昨年の6月に、ほし組担任の産休代替保育士として桜川保育園で働き始め、1年が過ぎようとしています。今年度からは正規職員として採用になり、1歳児(はな1組)の担任をしています。

毎日少しずつできることが増え、できたことを笑顔で教えてくれる子どもたちに元気とパワーをもらい、癒されながら保育を行っています。初めは未満児と以上児で1日の過ごし方や活動範囲、発達段階の違いがあり、戸惑うこともありました。先輩保育士の皆さんに相談することで適切なアドバイスをいただき、日々勉強しながら保育をしています。

私は、桜川保育園の保育方針である「遊びを大切に意欲的に活動できるように環境を整え、集団生活の中でも一人ひとりを大切に受け止め、信

頼関係を築きます」という一文に共感し、一人ひとりの個性を大切に、一緒に笑ったり喜んだり、時には悲しんだり、子どもたちと様々な気持ちを共有しながら笑顔溢れる園生活が送れるように心がけています。

また、子どもだけでなく、保護者も安心できる保育をするために、保護者の皆様には送迎時に1日の子ども様子を報告したり、できるようなことを伝えたりするように意識しています。そのために、子どもたちと玩具を使って遊んだり、手遊びや触れ合い遊びをしたりして積極的に関わり、身の回りのことや伝え方などで困っている時には優しくその子に合った援助ができるように手を差し伸べられるようにしています。

健康面においても小さな気づきができるように、日々の健康チェック、遊びや活動中の子どもの様子にも目を配り、職員同士で報告をし合い、連携を密にするよう意識しています。

まだまだ未熟ではありますが

が、これらのことを徹底し社会人として当たり前のことを当たり前にできるようにして、子どもたちからも保護者の皆様からも信頼される保育士を目指していきたいです。これからも常に勉強する姿勢を忘れず、先輩保育士の皆さんの動きをよく観察し、子どもへの声掛け、制作の準備や行事に向けた計画などを参考にしながら保育の引き出しを増やし、より良い保育ができるように頑張ります。

— 日常保育で英会話 —

Learn English

In Sakuragawa nursery, where cherry blossoms paint the there, I find joy in guiding our nursery school children through the English language. Every day, I witness a world of discovery unfold as our children embrace new words with bright smiles. Through songs and stories, we journey together into the English language, turning each lesson into a playful adventure.



保育補助員 (英語) ゴリプル・アスマ

The children's progress is a melody that resonates within the walls of our nursery school, a testament to their curiosity and eagerness. As their guide, I cherish these moments, celebrating each new word they learn, each step they take in this beautiful dance of language.

【日本語訳】

桜が彩る桜川保育園で、園児たちに英語で接することに喜びを感じています。私は毎日、子供たちが明るい笑顔で新しい言葉を受け入れるにつれて、発見の世界が広がっているのを目の当たりにしています。歌や物語を通して私たちは一緒に英語を学び、それぞれのレッスンを遊び心のある冒険に変えます。

子どもたちの進歩は、保育園の壁の中で鳴り響くメロディーであり、子どもたちの好奇心と熱意の証です。その案内人として、私はこの瞬間を大切に、彼らが新しい言葉を学ぶたびに、この美しい言語のダンスで彼らが踏み出す一歩一歩を祝福します。



InstagramとFacebookで情報発信!!

社会福祉法人祥風会のInstagramとFacebookで、桜川保育園での日常保育や行事をお届けします。園の魅力をたくさんの方に発信していきますので、ぜひ、チェックしてください。



退職者のお知らせ

令和6年3月31日付で次の職員が退職しました。

- 橋本保育士
- 原田保育士
- 高島栄養士 (3/15付)